おいでなって

2022
7月号

甲州弁で「いらっしゃ～い」という意味です

山梨学習センターウェブサイトにカラー版(PDF)を掲載しています

放送大学
山梨学習センター

〒400-0016　山梨県甲府市武田4-4-37
ＴＥＬ：055-251-2238
ＦＡＸ：055-251-2193
E-mail:yamanashi-sc@ouj.ac.jp
https://www.sc.ouj.ac.jp/center/yamanashi/

開 所 日：火曜日～日曜日　(閉所日：月曜日、祝日、年末年始)
開所時間：9：10～17：40（12:00～13:00 事務室は休室）

目　　次

巻頭言・・・・・・・・・・・・・・　2
入学者の集い・・・・・・・・・・・・　3
単位認定試験・・・・・・・・・・・・　4
出願・科目登録・・・・・・・・・・・　5
システムＷＡＫＡＢＡ・・・・・・・・　6
公開講座・・・・・・・・・・・・・・　8
客員教員便り・・・・・・・・・・・・　9
事務室から・・・・・・・・・・・・・　10
スケジュール・・・・・・・・・・・・　12

放送大学本部　043-276-5111（総合受付　学生サポートセンター）
月～金：9時15分～17時30分
土：9時15分～13時、14時～17時30分

＊　日曜、祝日、年末年始（12/29～1/3）を除く
＊　メールによるお問い合わせ先については、システムWAKABAにてご確認ください
（掲載個所：システムWAKABA＞キャンパスライフ＞学内FAQ）

通巻８５号　2022年7月発行 おいでなって7月号

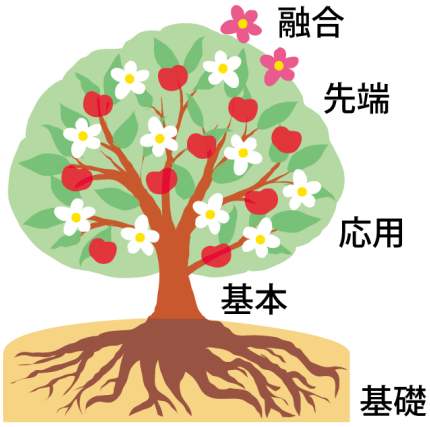
文部科学省認可通信教育

巻頭言

「根っこ」にしっかり養分を…

放送大学山梨学習センター所長　村松 俊夫

ものごとにはすべて、「基礎」や「基本」があります。学問や技術の分野では、「基礎研究」とか「基本技術」と呼ばれているもので、私が専門とするデザインの世界にも「基礎デザイン」という領域があります。



学問や技術などで体系的に整っている姿は、ある見方をすれば1本の樹木にたとえられます。つまり「根っこ」は「基礎」、地上の太い「幹」にあたる部分が「基本」、枝分かれしていくところが「応用」でしょうか？　さらに上に向かって細分化していく小枝や葉の部分が「先端」という領域といえます。

いうまでもなく、現実社会に貢献する多くは、先端・先進の枝に咲く花と、その果実のところです。また、最も先端である花のめしべには、ほかの樹木と触れあうことで別の花粉がつくこともあります。先端領域で今までにない発想や考え方が生まれるのは、このような状況の中で、他の樹木の花々と交流した「融合領域」における場合が多いのです。先端・先進の分野は、その意味で常に新しい可能性を秘めているといえましょう。

しかし、たとえ美しい花が咲き、豊かな実りが得られても、それが1回こっきりで持続性のないものならば極めて残念です。花や枝葉が枯れても幹や根がしっかりしている木は生命力保ち、また次の新たな枝葉を伸ばして花を咲かせることができますが、幹を失った枝、根を腐らせた幹は生きていくことができません。このように、「基礎・基本」をおろそかにした、あるいは無視したものは、いっとき手に取った際には華やかに見えても、わずかの間に萎れてしまう「切り花」の運命にも似て、むなしいものがあります。

近年、社会の様々な分野でデジタルへの転換が進み、その細分化・専門化にも拍車がかかりました。ICT、IoT、Society5.0、DX、などなど、周囲には横文字のイニシャルがあふれています。放送大学とても例外ではありません。面接授業にも「同時双方向ライブ授業」や面接とオンラインを併用する「ハイブリッド授業」が導入され、単位認定もWebによる「IBT（インターネット　ベイスド　テスト）試験」が始まろうとしています。

このような高度情報化時代に生きる私たちとしては、それらを理解し、吸収し、使いこなしていかなければなりません。しかし、そんな世の中だからこそ「自分にとって何が一番しっくりくるのか」。もう1度自身の「基礎・基本」に立ち返ってみることも必要でしょう。植物は、枝葉ばかりが繁茂するとやがて幹は細り、根は養分を吸収する力を失います。そのような事態にならないよう幹や根の見えない部分にも気を配り、絶えず新しい肥料を施してバランスのとれた成長を図っていかなければなりません。それは当然、私たちの常日頃の学修についても同じことが言えるのではないでしょうか。

入学者の集い

2022年4月3日(日)、「2022年度第1学期入学者の集い」を山梨学習センター講義室で挙行しました。村松所長の挨拶に続いて、放送大学山梨学習センター同窓会長網倉紀年雄様よりご祝辞をいただきました。また、入学生代表の望月愛美さんが入学の決意を述べられました。

本日、新入生代表を務めさせて頂きます、望月愛実と申します。

桜の花が咲き始め、温かい日差しが降り注ぐ今日この頃、山梨学習センター関係者の皆様には、収束されない災禍にご苦労されていらっしゃると思います。そのような中、本日このような素晴らしい式を催していただき感謝申し上げます。

６年前、私は看護学校を卒業後、循環器病棟に従事してきました。循環器病棟は、状態の不安定な患者様が多数入院されており、容態の悪化や急変が目まぐるしく起こります。その様な環境の中で、患者様やそのご家族といった様々な方との関わりを通し、療養生活を送る患者様やご家族に、より専門的で身体的、精神的な支援の方法や関わり方を身につけたいと思いました。そして、臨床で培ってきた自身の看護観を、新たな学びを通し見つめ直していきたいと考え、心理と教育コースへの入学を選択いたしました。これから、放送大学での学びを通して、自身の看護観の再構成と、よりよい看護ケアが提供できるよう学んでいきたいと思っています。

仕事を続けながらの大学生活となりますが、同じ志を持つ皆さんと共に、無事卒業式を迎えることができるよう邁進していきたいと思います。先生方をはじめ、職員の皆さま、同級生の皆さま、どうぞよろしくお願いいたします。先の見通しが立たないことへの不安や、戸惑いもあると存じますが、皆さまが健やかにお過ごしになれますよう心よりお祈りいたします。

令和４年４月３日　　新入生代表　　望月 愛実

山梨学習センター所属の入学者　教養学部　168名　　大学院　13名

在学者　教養学部　518名　　大学院　25名　　（2022年5月1日現在）

単位認定試験

2022年度第１学期単位認定試験については、Web受験方式にて実施します。（「正多面体と素数（'21）」、「日本美術史の近代とその外部（'18）」、「量子科学（'19）」のみ、郵送受験方式にて実施します。）つきましては、スケジュール等について、下記のとおりご案内いたします。

1. 試験期間及び実施方法

(1)Web方式（自宅で受験、期間中いつでも受験可）

試験期間：**2022年7月15日（金）9時～7月26日（火）17時（１科目50分）**

受験方法：システムWAKABAトップ右側「学内リンク」から **「Web単位認定システム」**

（山梨学習センターでの受験に申請済みの方は、決められた試験日・時限に受験する必要があります。）

(2)郵送受験方式（自宅で受験）

（「正多面体と素数（'21）」、「日本美術史の近代とその外部（'18）」、「量子科学（'19）」のみ）

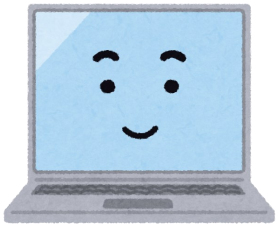
試験期間：**2022年7月15日（金）～7月26日（火）《必着》**

６月末ごろに大学本部から発送される問題用紙・解答用紙・提出用封筒を用いて解答を作成し、郵送により提出します。（提出方法詳細は、問題用紙等に同封します。）

2. Web 単位認定試験体験版

Web 単位認定試験システム（https://shiken.ouj.ac.jp）内に、**Web単位認定試験体験版**を公開しています。実際の受験時にスムーズに操作できるよう、**まだ体験版の操作を行っていない方は、　試験期間前までに、受験に使用する予定の端末から、体験版の操作を必ず行ってください。**（操作 マニュアルは Web 単位認定試験システム内に掲載しています。）

なお、山梨学習センターではWeb単位認定試験体験会を下記のとおり開催しますので、是非ご参加ください。



日　　時：2022年7月10日（日）10:00～12:00
　　2022年7月10日（日）14:00～16:00
　　2022年7月12日（火）10:00～12:00
　　2022年7月12日（火）14:00～16:00

参加人数：各回８人

場　　所：山梨学習センター 実習室

申込方法：次の項目を電話、FAX、メール、窓口直接の何れかの方法でご連絡ください。
　　・学生番号、氏名、連絡先電話番号、第１～第３希望日時

申込先・問合せ先：放送大学山梨学習センター
　　電話：055-251-2238
　　FAX　：055-251-2193
　　メール：yamanashi-sc@ouj.ac.jp

3. ログインID・パスワードについて

システムWAKABA及び単位認定受験システムにアクセスするには、ログインIDとパスワードが必要です。パスワードを忘れてしまった場合など、ログインできない方は、**本誌P.６－７**を参照してください。

試験期間直前～試験期間中は、お問合せが集中する可能性がありますので、ログインID・パスワードの確認、システムの操作確認は、早めに行ってください。

出願・科目登録

2022年度第2学期の出願・科目登録をしましょう

2022年度第１学期末に学籍が切れる方（卒業・在学期間満了等）

- 引き続き学修を希望される方は**出願申請**をしてください。
- 7月中旬継続入学の案内が送付されます。（集団入学・共済ご利用・特別聴講学生等一部の方には送付されません。募集要項を放送大学ウェブサイト又は学習センターへご請求ください）。
- **初めて全科履修生に出願される方は、**出願期間中に証明書類を郵送する必要があります。（私書箱必着）証明書については教養学部募集要項P.12-13を参照してください。

出願申請期間

面接授業を希望する方	
システムWAKABA	2022年8月15日（月）9時 ～ 8月31日（水）24時 （卒業見込みの方は8月下旬卒業確定後）
面接授業を希望しない方	
システムWAKABA	2022年6月10日（金）9時 ～ 2022年9月13日（火）17時 （卒業見込みの方は8月下旬卒業確定後）
郵　　送	2022年6月10日（金）～ 2022年9月13日（火）私書箱必着

※大学院修士全科、博士全科へ出願の方は募集要項・放送大学ウェブサイトをご覧ください。

その他の方（2022年度第2学期に引き続き学籍のある方）

科目登録をしてください。

- 7月中旬『科目登録申請要項』が送付されます。
- 科目登録開始の8日前になっても『科目登録申請要項』などの関係資料が到着しない場合、あるいは紛失した場合は、大学本部にご連絡ください。
- 申請期間中、システムメンテナンスのため、一時的にシステムを停止することがありますので、余裕をもって科目登録を行ってください。

科目登録申請期間

システムWAKABA	2022年8月15日（月）9時 ～ 8月31日（水）24時
郵　　送	2022年8月15日（月）～ 8月30日（火）私書箱必着

システムWAKABA

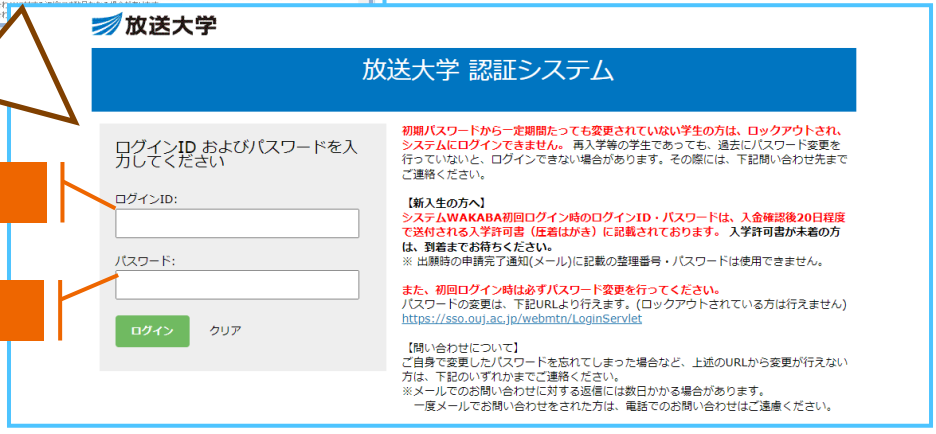
- 2022年3月、放送大学公式ウェブサイトが新しくなりました。
- システムWAKABAの入口は以下のとおりです。
- （ＰＣ版）　トップ上部の「**＞在学生**」をクリック　⇒　「**システムWAKABA**」をクリック
- （スマホ版）右上のメニューより「**＞在学生**」をクリック　⇒　「**システムWAKABA**」をクリック

放送大学ウェブサイト　https://www.ouj.ac.jp

＞在学生　をクリック

スマホはこちら

ログイン　をクリック



ログインID　を入力

パスワード　を入力

ログインID：学生番号（ハイフン“-”を除く数字１０桁）
パスワード：初期設定は 生年月日（西暦８桁）

パスワード

- 初期パスワードから**自分で決めたパスワードに必ず変更**してください。
- 一定期間内に変更しなければパスワードロックがかかります。
- 再入学の方は以前に自分で決めたパスワードが有効です。
- 以下の条件を満たす任意のパスワードを設定してください。
  - ＊　8文字以上であること
  - ＊　英字（大小は問わず）が1文字以上、数字が1文字以上含まれていること
  - ＊　ログイン名をパスワード値に含まないこと

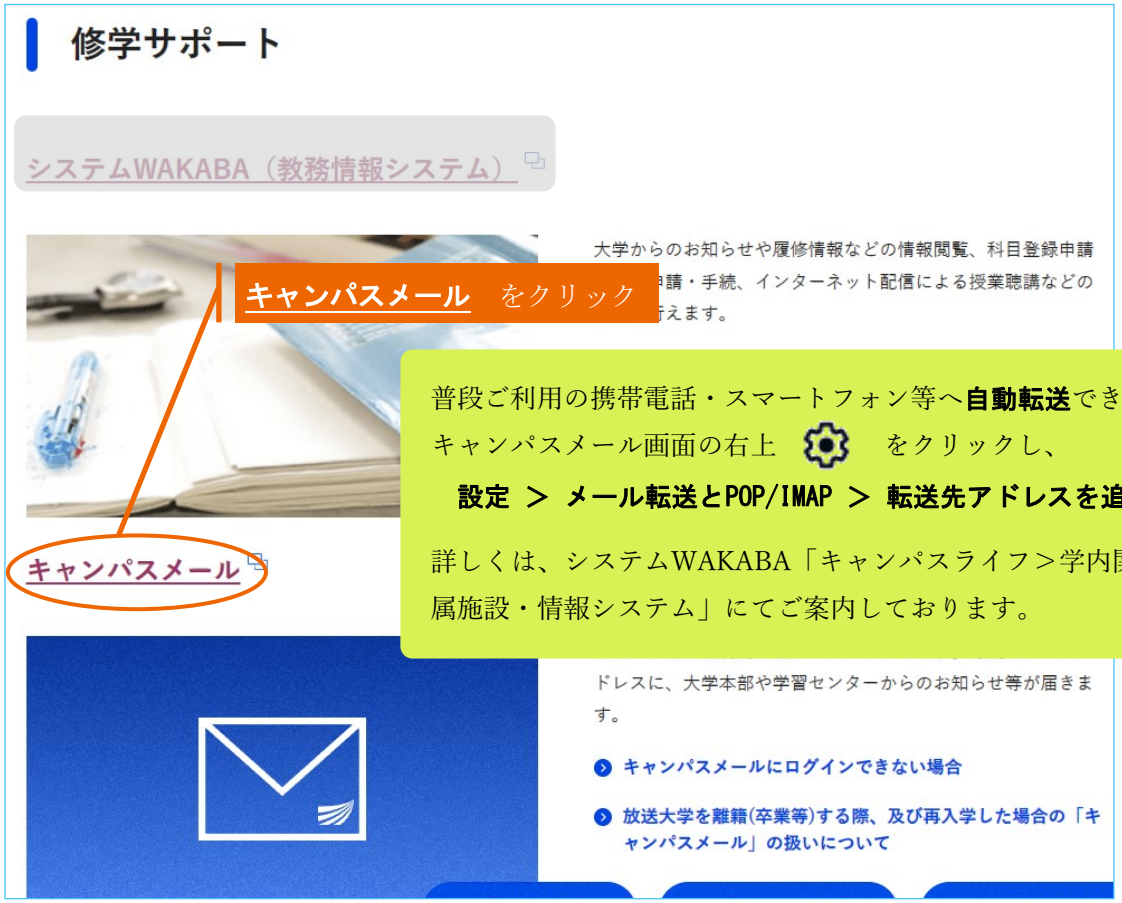
ログインできない方は下記いずれかへご連絡ください。
本人確認後、初期パスワードに戻します。

翌朝6時までに自分で決めたパスワードに変更してください。翌朝6時を過ぎると**再びパスワードロック**されます。

- 学生サポートセンター　電話：043-276-5111
- 教務課教務係　メール：kyomuka@ouj.ac.jp
- 所属の学習センター　窓口：学生証提示により本人確認
- 所属の学習センター　電話：055-251-2238　学生番号・氏名・生年月日等により本人確認

受付時間等は表紙を参照してください。

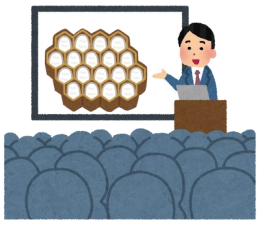
キャンパスメール



普段ご利用の携帯電話・スマートフォン等へ**自動転送**できます。
キャンパスメール画面の右上　⚙　をクリックし、
設定 ＞ メール転送とPOP/IMAP ＞ 転送先アドレスを追加
詳しくは、システムWAKABA「キャンパスライフ＞学内関連＞附属施設・情報システム」にてご案内しております。

公開講座　　入場無料　定員40名

- 一般の方もご参加いただけます。
- 事前申込制ですが席に余裕がある場合は当日参加も可能です。
- 電話・FAX・メールにて山梨学習センターへお申し込みください。
- 全講座とも申込み受付中です。
- 山梨学習センターウェブサイトでもご紹介しております。申込書をダウンロードできます。



8月6日（土）　13：30－15：00　山梨県立図書館　２階　多目的ホール	
客員教授 **島　弘幸**（山梨大学教授）	**カタチの科学　～自然を司る美の法則～**
1975年、北海道札幌市生まれ。1999年北海道大学博士課程中退、2009年スペイン・カタルーニャ工科大学客員教授、2019年より現職。趣味は食品サンプル集めと、知らない街を歩くことです。 専門分野：理論物理学と数理科学	私たちの身の回りには、自然が創る美しい形が溢れています。例えば、ひまわりの花の種は、きれいならせん曲線を描きます。また、ハチの巣やクモの網は、虫が作ったとは思えないほど、非常に精巧な周期構造を示します。ではいったい、こうした美しいカタチは、いったいどんな仕組みで造られるのでしょうか？ この講座では、私たちを魅了する自然の造形美の例をとりあげ、そこに隠された謎を科学の眼で解き明かします。海や森などの大自然に始まり、ヒトの体を経て、宇宙の進化に至るまで。そこかしこに潜む自然の「フシギ」と「美しさ」を、どうぞごゆっくりお楽しみください。

12月3日（土）　13：30－15：00　山梨県立図書館　２階　多目的ホール	
客員教授　仲本　康一郎（山梨大学教授）	ことばの発達の不思議
1月7日（土）　13：30－15：00　山梨県立図書館　２階　多目的ホール	
客員教授　望月　和樹（山梨大学教授）	人間と食品のかかわり
2月12日（日）　13：30－15：00　韮崎市民交流センター　３階　多目的ホール	
客員准教授　田中　健史朗（山梨大学准教授）	こころを癒すカウンセリング心理学

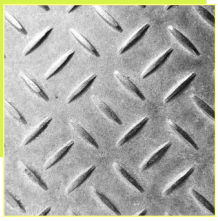
この他、**平山公明前所長特別講演会**も準備中です。

6月12日（日）　13：30－15：00　韮崎市民交流センター　３階　多目的ホール　開催済	
客員准教授　小島　千か（山梨大学准教授）	チェロの魅力
7月2日（土）　13：30－15：00　山梨県立図書館　２階　多目的ホール　開催済	
客員教授　近藤　英一（山梨大学教授）	入門・梵鐘鑑賞

客員教員便り

縞鋼板をご存知でしょうか。すべり止めの短い縞模様が表面に刻んである鉄板で、階段や通路上の蓋など人が歩くところに使われています。「縞鋼板」で検索すると「ああこれか」と思われることでしょう。縞鋼板の模様はメーカーごとに違っています。有名なのはJFEスチールのもので、前身の川崎製鐵の川の字をかたどった三本筋の組み合わせでできています。いろいろな縞模様を探すのも街歩きの楽しみなのです。

近藤英一　客員教授



写真：近藤先生

僕の最近のマイブームは、恥ずかしながら、「温湿布」です。実は今まで、湿布は「患部を冷すもの」と思い込んでました。でも、薬局でたまたま「あたたまる湿布」を目にしまして・・・。肩こりに効くかな？と試したところ、なんとも強烈に効く～！しかも、冷たい湿布よりも、価格がお手頃。ちょっとクセになりそうです。

もし皆さんの近くを通った際に、シップのにおいが漂ったら、「あ、島さん、温湿布たのしんでるな？」と、大目に見てやってください(笑)

島弘幸　客員教授

最近、ことばってウイルスと似ているなと思うになりました。どちらも人づてに口から口へと伝染していきます。私たちは、日々の生活のなかで、どこで覚えた（感染した？）のかわからないことばを、いつの間にか使って周囲に伝えています。ことばには流行語のような短命なものもありますが、多くは私たち人間よりも長生きであることを考え合わせると、コトバはヒトを宿主にして生きる生命体のようなものではないかさえ思えてくるのです。

仲本康一郎　客員教授

僕は静岡県出身ですが、山梨に来て驚いたことがあります。それは、5月6月に河原やそれぞれの家庭の庭で色とりどりな花が咲くことです。どうして、毎年、こんなに花が咲くんだろう、と思い、春を満喫しています。この寄稿が載る頃には、もう夏になっていますね。夏も清里高原とかは、緑の色が他のところより鮮やかですね。

望月和樹　客員教授

昨年はアストル・ピアソラが生誕100年でメモリアルな作曲家でしたが（以前も似ていないピアソラを描きました）、今年は没後30年（命日は7月4日）であり2年連続でメモリアルです。《リベルタンゴ》が有名ですが、何百曲も作りバンドネオン奏者でもありました。彼は、タンゴ界に革命を起こしたと言われますが、クラシックの作品も書き、30代でモダンジャスの手法をタンゴに持ち込み、50代でシンセサイザーを取り込んでロックとタンゴの融合をはかり…常に勉強を欠かさずワクワク感を持ち続けていたことを見習いたいです。

小島千か　客員准教授

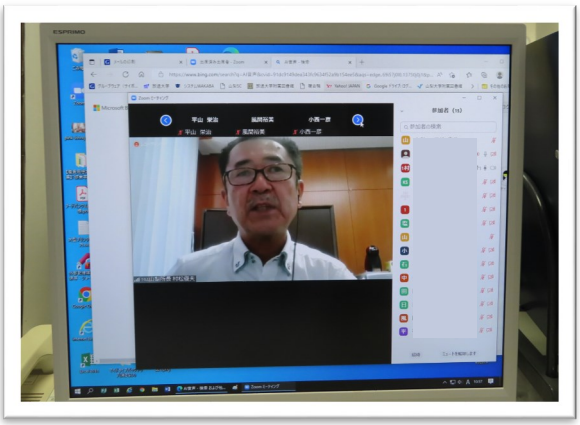
画：小島先生

ゴルフを始めました！超インドア派の私は、身体を動かすことや屋外で活動することが大嫌いです（身体を動かさず、屋内で楽しめるテレビでのスポーツ観戦は大好きです）。しかし、お酒を嗜むことしか趣味がないのもなと思い、覚悟を決めました。いくつになってもチャレンジされている放送大学の学生の皆様の影響を受けていると思います。秋にはコースデビューできるように、練習していきたいと思います。

田中健史朗　客員准教授

事務室から

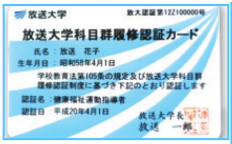
卒業研究ガイダンス



「卒業研究についての解説」をする村松所長

2022年6月19日(日)「2023年度卒業研究履修希望者」を対象に「卒業研究ガイダンス」（Zoom）を開催しました。
学習センター又はご自宅から9名の方が参加され、8月の申請に向けて熱心に耳を傾けました。
履修希望者には毎年6月から翌年度履修用「卒業研究履修の手引」を配付しています。申請までタイトなスケジュールです。2023年度履修希望者は山梨学習センターへご連絡ください。
2024年度以降履修の参考としたい場合は、システムWAKABA＞キャンパスライフ＞学内関連＞学習案内「003_卒業研究履修の手引」から入手してください。

山梨学習センター学習奨励賞 受賞者



2022年2月～5月 科目群履修認証制度により認証状を取得した方（敬称略）

氏　名	認証状の名称	氏　名	認証状の名称
相原 麻衣子	芸術系博物館活動支援	坂本 和子	臨床心理学基礎
飯窪 賢	現代社会の探求	鈴木 可奈子	日本文化を伝える国際ボランティア・ガイド(基礎力)養成
岩原 勇	心理学基礎		
改木 紘和	異文化理解支援	原 英俊	日本の文化と社会
木山 ちひろ	心理学基礎・臨床心理学基礎	古屋 由美	臨床心理学基礎

山梨学習センター学習奨励賞の対象者には、次の３つがあります。
1.複数コース(専攻を含む。)を卒業又はプログラムを修了した者
2.科目群履修認証制度(放送大学エキスパート)により認証状を取得した者
3.その他不断の努力により表彰に値すると所長が認めた者

教員推薦図書

視聴学習・図書室に４０冊程の教員推薦図書を**配架予定**です。
貸し出しはできませんので視聴学習・図書室内で閲覧してください。
2021年度の所長及び客員教員の推薦によるものです。

図書利用一時停止

放送大学では3年に1度のサイクルで蔵書点検をしており、本年度山梨学習センターが該当します。

- 期間中は視聴学習・図書室内の図書を利用できません。
- 放送教材、印刷教材、雑誌、パソコンは利用できます。
- 作業のため音が発生します。
- 期間は山梨学習センターウェブサイトでお知らせします。
- ご不便をおかけして申し訳ありませんが、ご了承の程お願い申し上げます。

Ｗｉ－Ｆｉ

申請することにより山梨学習センター視聴学習・図書室及び同室近辺で通信費の負担なくWi-Fi（無線LAN）を利用することができます。

- **申請方法は**「おいでなって2022年4月号」に同封の「2022年度山梨学習センター利用の手引」又は山梨学習センターウェブサイトトップページ「2022年度センター利用の手引.PDF」のP.12をご覧ください。
- **有効期間は**在学期間の末日までです。**再入学の際は再度申請**してください。（以前取得したID・パスワードは使えません）
- 申請者自身で接続に係るスマートホン・パソコン等の設定をしてください。
- 他の学習センターにおいても、同じID及びパスワードを使用してインターネットに接続することが可能です。

学生研修旅行中止

「学生研修旅行」実施について検討して参りましたが、本年度は下記の理由により実施しないことになりました。

- 新型コロナウィルス感染症が収束しているわけではなく、今後の対応等の見通しがいまだ不明のため。

参加をお待ちいただいていました皆様には、残念なお知らせとなりますが、どうぞご理解の程、よろしくお願いいたします。

お知り合いをご紹介ください

2022年度第2学期入学生を募集しています。
皆様のお知り合いに放送大学に興味をお持ちの方はいらっしゃいませんか。
お名前、ご住所をお知らせ頂いただければ募集要項をお送りします。
予約制でご相談も承っています。
被紹介者が入学された場合、紹介者に図書カードをプレゼントしています。

2022年７月～９月　スケジュール

７月			８月			９月		
1	金	次学期出願申請受付中	1	月	閉所日	1	木	
2	土	面接授業　公開講座	2	火		2	金	
3	日	面接授業	3	水		3	土	停電　閉所日
4	月	閉所日	4	木		4	日	
5	火		5	金		5	月	閉所日
6	水		6	土	公開講座	6	火	
7	木		7	日		7	水	
8	金		8	月	閉所日	8	木	
9	土	面接授業	9	火		9	金	
10	日	面接授業 単位認定試験体験会	10	水		10	土	
11	月	閉所日	11	木	山の日　閉所日	11	日	
12	火	単位認定試験体験会	12	金	臨時閉所日	12	月	閉所日
13	水		13	土	臨時閉所日	13	火	次学期出願申請受付 郵送必着　Web17時まで
14	木		14	日	臨時閉所日	14	水	
15	金	単位認定試験9時から	15	月	次学期科目登録開始 閉所日	15	木	
16	土		16	火	臨時閉所日	16	金	
17	日		17	水		17	土	
18	月	海の日　閉所日	18	木		18	日	
19	火		19	金		19	月	敬老の日　閉所日
20	水		20	土		20	火	
21	木		21	日		21	水	
22	金		22	月	閉所日	22	木	
23	土		23	火		23	金	秋分の日　閉所日
24	日		24	水		24	土	
25	月	閉所日	25	木		25	日	学位記授与式 入学者の集い
26	火	単位認定試験17時まで 郵送科目必着	26	金		26	月	閉所日
27	水		27	土		27	火	
28	木		28	日		28	水	
29	金		29	月	閉所日	29	木	
30	土		30	火	次学期科目登録(郵送必着)	30	金	
31	日		31	水	次学期科目登録(Web24時まで) 次学期出願申請 第1回締切			

・来所の折はマスクを着用し、入口で手指の消毒及び入館票に記入をお願いします。

・最新情報はウェブサイト等で確認してください。